

球揃い・球しまりが良好で、輸送性に優れた優良種！

中生甘藍 「SE」

長野県野菜花き試験場育成

品種特性

1. 適応性が広く、すべての作期に適応できます。中生種の中では早生に近く、熟期は本葉 4~5 枚で定植すると、定植後 60~65 日で収穫でき、7~10 日で収穫が完了します。
2. 球重は 1.5kg 程度で球揃い、球緊りに優れた偏円球で、輸送中の荷痛みがほとんどありません。
3. 球色は頭部がやや強い緑色を帯び、少しブルームがあり、球尻部も緑色を帯びています。
4. 球の光沢は球葉を 1~2 枚むいても変化がなく新鮮味が低下しません。
5. 結球葉の葉柄部突出が少なく、尻の形状も良好です。
6. 収穫期の尻腐れが少なく、黒腐病やべと病にもかかりにくい優良種です。
7. 低温に対する感応度は、長野県内温暖地の初秋早まきで 10%程度の不時抽だいが認められますが、適期まき（9月20日）では抽だいい性がなく、球の変形も見られません。高冷地や中間地の早まきでも低温感応の恐れはほとんどありません。
8. 葉肉は軟らかく食味が良好です。



栽培上の留意点

1. 本葉 2 枚くらいで移植し、5 枚くらいの若苗で定植してください。
2. うね巾 62cm、株間 30cm 程度とし必ず高うねにしてください。
3. 外葉の充実した生育を図り、湿害、乾燥による生理障害の発生を防止してください。
4. 収穫が始まると 1 週間くらいで一斉に収穫できるので、出荷計画に応じて必ずは種期を変え、適期収穫を励行してください。
5. 萎黄病に対する抵抗性はないので、発病の危険性が予想されるほ場での高温期における作付けは避けてください。
6. 根こぶ病汚染ほ場は、土壌処理剤を使用してください。

適作型

高冷地：は種 3~4 月、定植 4~5 月、収穫 7~8 月
中間地：は種 2~4 月、定植 3~5 月、収穫 6~7 月
県外暖地：は種 10~12 月、定植 12~2 月、収穫 4~6 月

※ 種子は当センター会員の全国農業協同組合連合会長野県本部及び各 J A 並びに長野県種苗生産販売協同組合各種苗店を通じ販売しております。

一般社団法人 長野県原種センター

長野市松代町大室 2417-3 TEL 026-278-9229 FAX 026-278-9369